

## 重点事務事業進行管理表

年度	令和7年度	No.	17	進行管理者	教育部長
事務事業名	アレルギー除去食対応事業				
事業の概要	市立小・中学校の食物アレルギーを持つ児童・生徒に安全に給食を提供するため、アレルギー除去に対応した取組を実施する事業				
これまでの経過	文部科学省の「アレルギー対応方針」及び「アレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき、「武蔵村山市食物アレルギー対応マニュアル（案）」を作成した。				
本年度の予算措置	総事業費	199,743千円 （※上記金額には、通常食の費用も含む）	うち 一般財源	199,743千円 （※上記金額には、通常食の費用も含む）	
本年度の目標	令和8年1月を目途にアレルギー除去食の対応を開始する。 また、「武蔵村山市食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、小・中学校の児童・生徒が持つアレルギーに対応した取組を学校や保護者等と連携して推進する。				
上半期の計画と実績	計画	・「食物アレルギー対応マニュアル」の決定（8月） ・保護者等への周知（9月）	実績	・食物アレルギー対応検討委員会の設置（7月） ・「食物アレルギー対応マニュアル（案）」の検討（7月～9月） ・「食物アレルギー対応マニュアル（案）」について教育委員会に協議（9月）	
下半期の計画と実績	計画	・「食物アレルギー対応マニュアル」に基づく取組の推進（10月～） ・アレルギー除去食の対応開始（令和8年1月）	実績	・「食物アレルギー対応マニュアル」の決定（10月） ・保護者への周知（10月～12月） ・「食物アレルギー対応マニュアル」に基づく取組の推進（10月～3月） ・アレルギー除去食の提供開始（令和8年1月～）	
中間評価	達成度	目標以下 ・ <b>目標どおり</b> ・ 目標以上			
	取組の成果	食物アレルギー対応検討委員会を設置し、食物アレルギー対応マニュアルについて検討を重ね、最終案については、10月の教育委員会で決定したことからおおむね計画どおり進行している。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ <b>目標どおり</b> ・ 目標以上			
	取組の成果	「食物アレルギー対応マニュアル」の周知徹底と取組の推進により、目標どおり令和8年1月から「卵」の除去食の提供を開始できた。			
	事業費の実績	総事業費	199,436千円 （※上記金額には、通常食の費用も含む）	うち 一般財源	199,436千円 （※上記金額には、通常食の費用も含む）
	今後の方針	令和8年度には「乳」の除去食の提供開始、その後も新たな食物アレルギー除去食の提供について検討していく。			